

花乃井だより

学校
通信

令和4年11月25日(金)

第 110 号

大阪市立花乃井中学校

振り返りを大切にして次へ進もう !!

本日で期末テストが終わりました。皆さん最後まであきらめずに挑戦することができましたか？ 部活動に頑張る人も多いかと思いますが、この土日はゆっくり体を休めてください。そして、来週から返却されるテストの反省を含めて期末テストの取組となります。テスト直しを通して、間違ったところやわからなかったところの振り返りをして、その原因を探り、完全に理解して、同じ間違いを2度としないこと。これで完璧になります。ウサギとカメの競走ではありませんが、点数が取れてもその後の取組みをしない人はウサギのようなものです。一つ一つしっかり取組んでいるカメにいつかは負けてしまうことになります。油断せずにもうひと頑張りしていきましょう。

ところで、おととい行われたサッカーワールドカップでの日本 VS ドイツ戦。日本の逆転大勝利には興奮しましたね。世界中で“大番狂わせ”や“奇跡”などと報じられていますが、日本では“ドーハの悲劇”から“ドーハの歓喜”と称して、“奇跡”とはしていません。それは、それなりの準備をして、勝つべくして試合に臨んできたからでしょう。決勝点を挙げた浅野選手もインタビューで「この勝利のために練習してきた。勝つための準備を万全にしたきた結果。皆の力が100%出し切れたから」と答えていました。

浅野選手は7人兄弟の3番目。生活が苦しい中、両親が共に家族のために一生懸命働く姿を見て育ちました。プロ選手になって家族を喜ばしたい一心で努力し、サンフレッチェ広島に入団した際には契約金を全額両親にプレゼントしたのは有名なお話です。リオ五輪の男子サッカー代表になった時も、新聞のインタビューでも「生活が苦しい中でサッカーをやらせてもらい、両親には本当に感謝している」と話しています。

目標に向かって、一生懸命に地道に取組むことの大切さを浅野選手は教えてくれます。先述のテストの取組みもまたしかりです。ともどもに頑張っていきましょう。

小中連携総会・部会

昨日、校下3小学校が本校に集って本年度の小中連



携総会の2回目、各部会を開催しました。まず、9つの部会で本年度の取組の振り返りをし、総会で発表しました。今後の教育活動に生かしていきたいです。